

2025年度 新人看護職員 年間教育プログラム

		目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
看護部門 集合研修				☐ 5/8新人研修Ⅰ「排泄」 ☐ 5/22新人研修Ⅱ「看護記録」	☐ 6/26新人研修Ⅲ「救急対応」	☐ 7/17新人研修Ⅳ「褥瘡」	☐ 8/7新人研修「FIM」 ☐ 8/28新人研修Ⅵ「摂食嚥下」			☐ 11/27新人研修Ⅶ「救急対応Part2」			☐ 2/19新人研修Ⅷ「ポートフォリオ」	
学研メディカルサポート				☐ AA2555-a膀胱留置カテーテルの基礎知識 ☐ AA2509-a・b看護記録に対するマインドセット・看護記録の意義と適切性の基本	☐ AA2508初めての急変対応～チームの一員としてするべきこと～	☐ AA2502初めての褥瘡ケア～予防・発券・悪化防止の基礎知識～	☐ AB2557患者の状態を理解し、支える脳卒中看護～脳卒中急性期から高次脳機能障害まで ☐ AA2510安全安楽な食事介助について理解しよう！		☐ AA2557基礎から学ぶ臨死期のケア～人の最後に立ち会うということ～	☐ BDA2501看護編1認知症患者に対するアセスメントとケア ☐ MV0300-a・b・c救命救急処置			☐ AA2561看護師資格は一生涯～未来につながる、きょうの看護を目いっぱい楽しもう～	
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	助言を得て患者や状況のニーズをとらえる	☐ 患者・家族とコミュニケーションが取れる	☐ 患者の反応を見ながら、訴え・症状を確認、把握する。患者本人に確認しながら基礎情報を得る。	☐ 助言を得ながらフィジカルアセスメントを実施し、報告をする	☐ 患者の症状やデータから、情報収集し正常・異常の報告ができる	☐ 得られた情報から緊急度、優先順位を捉えることができる ☐ 記録や報告などから、基礎情報を得る		☐ 言動や表情から、基本的なニーズに関する情報を得る	☐ 患者の社会面・精神面、スピリチュアルに関する情報を、助言を得ながら整理する ☐ 言動から、認知機能を評価する。		☐ 患者を生活者としてとらえ、必要な情報を得ることができる	☐ 助言を得ながら、患者のニーズのうち、もっともケアが必要なニーズに気づく	
	ケアする力	助言を得ながら、安全な看護を実践する	☐ 看護技術経験 バイタルサイン測定、採血、点滴、与薬、座薬、グリセリン浣腸、酸素吸入、吸引、吸入、オムツ交換、陰部洗浄、排泄介助、更衣介助、膀胱留置カテーテル挿入、導尿、十二誘導心電図、	☐ 医師の処置の介助（血ガス、膀胱留置カテーテル、気管カニューレ、胃瘻チューブ、NGチューブ、CV）褥瘡回診・皮膚科受診の介助、入浴介助・誘導、褥瘡処置、 ☐ 腔ケア、食事介助、移乗、搬送、整容、ベッドメイキング	☐ 急変患者の対応、観察、検査、治療、看護の流れを実践する ☐ 救急カートの中身と使用目的を理解し実践できる ☐ AED・モニター装着・操作を実践する		☐ 得られた情報からFIM評価を実践する		☐ 死後の処置	☐ 二次救命を実践				
	協働する力	関係者と情報共有ができる	☐ 得られた情報を報告・連絡・相談ができる	☐ 患者の訴えや電子カルテから、患者情報を収集できる	☐ 得られた情報から必要な情報は何かを考えることができる。助言をうけながらチームの一員として活動することができる	☐ 情報伝達の場面で、情報を正しく伝える。チームの一員としての役割を理解することができる	☐ 医師へ患者の状態・状況を報告できる ☐ フォーカスに必要な情報を入力し情報共有できる		☐ 電子カルテ活用し、必要な情報を関係者と共有できる	☐ MSWの役割を知る。 ☐ セラピストの役割が分かる	☐ MSWへの情報を提供ができる	☐ 多職種の役割を理解でき、必要な情報交換ができる	☐ チーム医療の必要性を理解できる	☐ 法人内の関連施設と役割がわかる
	意思決定を支える力	ケアの受けてや周囲の人々の意向を知る	☐ 患者・家族とコミュニケーションが取れる	☐ 患者や家族の思いや考え、希望を知ることが出来る	☐ 患者・家族から得られた情報をメンバーナースやリーダーに伝えることができる	☐ 倫理的ジレンマを抱えていることを伝え、助言を受けながら倫理綱領に沿って考えることができる				☐ 患者・家族の思いを多職種に伝えることができる				
組織的役割遂行能力	創造し改善する力	支援を受けて改善策を実践する	☐ 起こっている問題について説明を受け理解できる		☐ 説明をうけ、改善策の意図を理解できる	☐ 指示された改善策について支援を受けて実践できる								
	チームを運営する力	チームメンバーとしての役割を理解し行動する	☐ 素直な態度で助言を聴くことができる	☐ 支援をうけながら業務計画を立案できる	☐ チーム目標に沿って、先輩の指示を受け、実践する	☐ カンファレンスで意見を発言できる	☐ 目的意識を持ち、チーム会に参加する	☐ 先輩の助言を受け、実践内容を振り返り評価・修正する	☐ チームに関心を持ち、メンバーの一員として協力できる	☐ チーム会において、自分に意見を発言する	☐ 自分の意見を持ち日常業務の中で説明できる	☐ チーム活動における自分の役割について理解する		
	教養育む力	自己の知識や考えをメンバーに伝える	☐ 他者のアドバイスを受け入れる ☐ 一日の学びを振り返り、伝える事ができる		☐ チーム会の中で、心に残った事例から学んだことを伝えることができる			☐ 自分が得た知識や考えを、わかりやすく他者に伝えることができる					自分の一年の成長・学びを他者に発表できる	
	社会人基礎力	社会人としての責任・協調性を認識し基本となるマナーを身につけ、行動できる	☐ 部署のスタッフの名前を覚え、挨拶ができる ☐ 適切な身だしなみ	☐ 適切な言葉遣い・態度で接する ☐ 個人情報の取り扱いができる	☐ 悩みや不安をプリセプターに相談できる	☐ ストレスをコントロールできる		☐ 与えられた課題を計画的に実践できる	☐ 自分が大切にしている看護を説明できる		☐ 患者、家族の不満に対してその真意を理解しようとしている		☐ 主体的に業務遂行できる	
研 究 自 己 能 力 育	学び続ける力	専門職としての学び方を身につける	☐ 助言を得て、学習方法が理解できる	☐ その日の学びを振り返り、自己学習できる	☐ 部署で必要な知識技術を主体的に学習できる	☐ 自分が習得できたこと、未習得の知識・技術が正確に述べられる						☐ 自己の知識や能力を、正しく評価する事ができる		
	セルフコントロールする力	自己の感情を自覚する	☐ 社会人として心身の健康管理ができる	☐ 自己の感情を、表出できる	☐ 困難感を感じたときに相談できる	☐ 心身ともに不調な時は放置せず、早期に上肢、先輩、あるいは家族や友人に相談できる	☐ 自己の感情を、コントロールできる		☐ 自身の感情に気づき衝動性を抑えることができる					
	内省する力	自己の行動を振り返り意味づける	☐ 他者からの指摘や助言を得て、自己の行動を振り返り、意味づけができる	☐ 看護実践・行動の指導を受け、プリセプターやメンバーナースと共に振り返り次からの行動を理解することができる							☐ カンファレンスやチーム会議で振り返りを行い、次の行動を考えることができる			
症 状 検 別 査 看 ・ 護			☐ フィジカルアセスメント	☐ バイタルサインの見方 ☐ 高齢者の特徴と疾患（肺炎、心不全、尿路感染など） ☐ 骨折と看護（整形） ☐ 高次脳機能障害と看護（脳血管疾患） ☐ 神経難病と看護	☐ 一次救命技術・ ☐ 救急で使用する薬剤（ハイリスク薬） ☐ 検査データの見方 ☐ ショックの病態と治療・看護	☐ 意識レベルと症状評価 ☐ DESIGNIによる評価 ☐ 褥瘡診療計画書の評価	☐ FIM評価と点数に応じた看護 ☐ 摂食嚥下評価と看護 ☐ KTバランスチャート評価 ☐ VF		☐ 終末期看護・看取り	☐ 認知症と看護 ☐ 精神疾患と看護 ☐ 二次救命技術 ☐ 心電図の見方 ☐ ショックの病態と治療・看護				
そ の 他			☐ 社会人としての基本的姿勢や態度を習得する ☐ 病棟の1日の流れが分かる ☐ 看護技術を指導のもと安全に経験できる ☐ メンバーナースと共に部屋持ち業務に入る ☐ 病棟の1週間の流れが分かる ☐ 患者誤認防止が理解できる ☐ 標準予防策を実施できる ☐ 土日勤務開始	☐ メンバーナースと共に部屋持ち業務に入る ☐ 救急搬送患者対応を経験できる ☐ 看護技術を指導のもと安全に経験できる ☐ 5Rに沿ってダブルチェックができる ☐ 指示受け実施を理解できる ☐ 看護技術を指導のもと安全に実践できる ☐ フォーカスチャーティングを指導のもと記載できる	☐ 救急搬送患者対応を実践できる ☐ フォーカスチャーティングを記載できる ☐ 看護技術を指導のもと安全に実践できる ☐ 夜勤が開始できる ☐ 指導のもと看護計画が立案できる	☐ 他科受診・検査付き添い対応できる	☐ 受け持ち患者を持つ ☐ 入院対応が経験できる ☐ ECに参加できる ☐ 個別性に合わせた看護計画が立案できる	☐ 上半期の振り返りができ、下半期の自己課題が明確にできる	☐ 入院患者・転入出対応が実践できる ☐ 緊急入院の受け入れの流れが理解できる	☐ 退院調整・指導・自宅改修について理解し実践できる	☐ 退院総括書の記載の仕方が分かる	☐ 個別性のある看護展開ができる（立案・実践・評価）	☐ 2人目の患者を持つことができる	☐ 次年度の課題・目標を見出せる